

# 重症心身障害児者の医療・福祉・教育を考えるセミナー開催要項

(沖縄県障害者社会活動推進事業補助金)

## テーマ「重症児者の豊かな地域生活を支える医療・福祉・教育の連携を求めて」

### 1. 趣旨

重度の肢体不自由と知的障害のある重症心身障害児者は、地域生活を送る上で様々な支援を必要とします。支援を受ける立場である彼らはその一方で、支援を作り出す主体者でもあります。多様なニーズのある重症心身障害児者の存在が、多様な支援の輪を広げるのです。

本セミナーでは、医療、福祉、教育等に関わる関係者やご家族が、支援を行うために必要な知識と技術を学ぶとともに、医療・福祉・教育の連携を考える場にしたいと思えます。

### 2. 主催 一般社団法人K u k u r u (くくる)・ESPA エスパ有限責任事業組合・全国訪問教育研究会

＜一般社団法人K u k u r u＞	＜エスパ有限責任事業組合＞	＜全国訪問教育研究会＞
「どんな子供でも、親でも、当たり前前の事を当たり前出来る社会へ～全ての人があるその児(人)らしく生きる場所の構築を目指して～」を方針に、沖縄バリアフリー旅行、レスパイト事業、喀痰吸引等研修事業を行っています。	専門職として療育に携わることで得た知識や経験を元に、療育支援スタッフ向け研修活動の企画運営、療育相談を行うことで、障がい児者にかかわる支援者の育成に取り組んでいます。	1988年に全国の訪問教育に携わる教師や研究者などを中心に結成された研究団体。訪問教育の実践、そのあり方について、継続的、科学的に研究を組織し、全国における訪問教育の質的向上を図るための諸活動を行っています。

### 3. 後援

- ・内閣府沖縄総合事務局(予定)・沖縄県・那覇市・沖縄県教育委員会・沖縄県医師会・一般社団法人沖縄県薬剤師会・公益社団法人沖縄看護協会・公益社団法人沖縄県小児保健協会・社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会
- ・一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会・小児在宅医療基金ていんさぐの会・沖縄こども在宅研究会
- ・NPO法人医療的ケアネット・訪問教育親の会 協力：南西医療機器株式会社

### 4. 期 日 2015年1月25日(日) 10時～17時(受付9時30分より)

### 5. 会 場 沖縄県立博物館・美術館 (〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号)

＜アクセス＞ゆいレール おもろまち駅下車 徒歩10分

### 6. 対 象 重症心身障害児者の支援者・関係者、関心のある方など(家族・福祉・医療・教育・行政等)

### 7. 参加費 無 料 (資料代 1,000円(当日会場でお支払いください))

### 8. 内 容

(共通コース) 講演:「奇跡がくれた宝物— [いのちの授業]」 会場: 講堂

講師: 小沢浩(島田療育センターはちおうじ所長・小児神経科医) 司会 鈴木 恵

＜講師プロフィール＞ 静岡県天城湯ヶ島町で育ち、高知大学医学部を卒業。  
島田療育センターはちおうじ所長、小児科医師。著書に「愛することからはじめよう」(大月書店)、  
「奇跡がくれた宝物いのちの授業」(クリエイツかもがわ)。

(共通コース) 座談会:「医療・福祉・教育の相互連携のために大切なこと」 会場: 講堂

「医療・福祉・教育の相互連携のために必要なこと」をテーマに異なる職種の立場で語り合います。

演者: 小沢浩、鈴木恵、加藤はる江、木下博美

司会 下川 和洋

分科会・1 (医療コース) 講義・演習:「重症児の健康を守る」 会場: 県民アトリエ・こどもアトリエ(定員30名)

①講義 重症児の呼吸について ②演習 呼吸の基本と排痰や呼吸介助

講師: 小沢浩(島田療育センターはちおうじ)、鈴木恵・金城のえみ(一般社団法人K u k u r u・看護師)

酒井洋(那覇療育センター・理学療法士)、比嘉優子(沖縄リハビリテーション福祉学院・理学療法士)

喜瀬一也(看護師・呼吸療法認定士)

分科会-2 (介護コース) 講義・演習:「重症児の生活を支援する」 会場:実習室 (定員30名)

摂食支援～美味しく安心安全に食べるということ～

- ①食べる機能 ②食事と姿勢・デモンストレーション ③調理の工夫

講師:森永京子 (都立多摩療育園非常勤・言語聴覚士)

加藤はる江 (ESPA 有限責任事業組合・理学療法士)・杉村ふぶき (同・管理栄養士)

分科会-3 (教育コース) 講義・演習:「重症児の教育を創る」 会場:美術館・講座室 (定員50名)

- ①講義 障害の重い子どもの教育を創る ②演習 健康安全指導のグループワーク

講師:木下博美 (全国訪問教育研究会・京都府立舞鶴支援学校)・下川和洋 (同・女子栄養大学非常勤講師)

9. 研修内容及び日程

	9:30 10:00	11:30	12:30 13:30	14:30	17:00	
受付	(共通) 講演 『奇跡がくれた宝物 — [いのちの授業]』 (島田療育センター はちおうじ 小沢浩)	(共通) 座談会 小沢浩 鈴木恵 加藤はる江 木下博美	昼 食 ・ 休 憩	(医療コース①) 小沢浩	(医療コース②) 酒井洋・比嘉優子・ 小沢浩・鈴木恵・金城のえみ	
				(介護コース①) 森永京子	(介護コース②) 加藤はる江	(介護コース③) 杉村ふぶき
				(教育コース①) 木下博美	(教育コース②) 下川和洋・木下博美	

10. 申込み方法と受講者決定

FAX または E-mail でお申し込みいただきましたら、折り返し、参加申込みの確認を FAX または E-mail でお返事いたしますので、これを持って参加決定と致します。

11. 問い合わせ先

一般社団法人 K u k u r u (くくる) 代表理事(看護師) 鈴木 恵

TEL098-859-8768 FAX098-859-8769

E-mail kukuru@kukuruokinawa.com

.....<切り取り>.....

2015年1月15日必着

「重症心身障害児者の医療・福祉・教育を考えるセミナー」参加申込書

[申込先] セミナー実行委員会 FAX: 098-859-8769 E-mail: kukuru@kukuruokinawa.com

201 年 月 日申込み

事業所名: \_\_\_\_\_

申込担当者名 \_\_\_\_\_

連絡先電話番号 \_\_\_\_\_

	参加者のお名前	ご職業	参加希望コース (○をつけてください)			
			コース共通	医療コース	福祉コース	教育コース
例	山田 太郎	児童支援員	○		○	
1						
2						
3						
4						

※参加は、午前のコース共通のみ参加や午後の各コースのみの参加でも構いません。なお、午後の各コースには会場定員がありますので、定員を越えましたら、他のコースへの変更をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。